

## 第8回商標五庁（TM5）年次会合を開催しました

2019年12月12日

12月9日から11日に、JP0は日米欧中韓による商標五庁（TM5）年次会合を千葉県浦安市舞浜にて開催しました。JP0からは松永長官及び西垣審査業務部長が出席しました。

初日午前中には、各庁の商標審査の品質管理を担当する実務者が議論する品質管理専門家会合を開催しました。午後からの年次会合では、JP0が主導する「悪意の商標プロジェクト<sup>1</sup>」、「品質管理プロジェクト<sup>2</sup>」、「ユーザー参画プロジェクト<sup>3</sup>」及び「イメージサーチプロジェクト<sup>4</sup>」を含む計14の協力プロジェクト及び2つの新規プロジェクトについて議論しました。

「悪意の商標プロジェクト」については、新たな審判・裁判事例を追加した拡充版の「悪意の商標出願事例集<sup>5</sup>」を発表しました。また、今後、悪意の商標出願対策として有効な各庁の制度を漫画で紹介し、ユーザーへの普及啓発を推進していくことに合意しました。「イメージサーチプロジェクト」については、対象を、商標審査を補助するITツールにまで拡大することに合意しました。

11日には、TM5ユーザーセッションを開催し、各庁の品質管理の取組について、国内外から参加した約50名のユーザーと活発な意見交換を行いました。

<sup>1</sup> 悪意の商標出願に関し各庁の制度・運用の情報交換を行うとともに、ユーザーに対してこれらの情報提供を行うことを目的としている。

<sup>2</sup> TM5各庁の商標審査の実施体制や審査の質の向上のための取組等に関する情報収集・共有を行うことを目的としている。

<sup>3</sup> TM5の各協力プロジェクトにユーザー団体を参画させること及び一般ユーザーへの情報発信のためのワークショップを開催することを目的としている。

<sup>4</sup> 図形サーチシステムの開発、実施における問題及び可能な解決策を定義し、現在及び将来、各庁が独自にイメージサーチを導入する際に参考となるような成果物の作成・共有を目的としている。

<sup>5</sup> 裁判や審判等で争われた「悪意の商標出願」の事例の概要及び判決・審決等の要約を掲載した事例集。2017年に初版を発表した。



(松永特許庁長官（中央）、西垣審査業務部長（左から3番目）と各庁代表者)



長官冒頭ご挨拶



年次会合で議長を務めた西垣審査業務部長